

平成22年9月3日

# 貧酸素水塊速報 (2010年)

[発行] 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会  
[協力] 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
第三管区海上保安本部 千葉灯標モニタリングポスト  
国立環境研究所  
(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成22年8月30日観測結果

ほぼ無酸素な水塊(酸素量0.5ml/L以下)は依然として内湾中央部で広範囲かつ鉛直的に厚く分布していました(図1,2)。風向きによっては、この水塊が湾奥や盤洲へ動くので注意が必要です。

今月中旬から比較的穏やかな日が続いている影響もあり、貧酸素水塊の規模はさらに大きくなっていました(図3)。

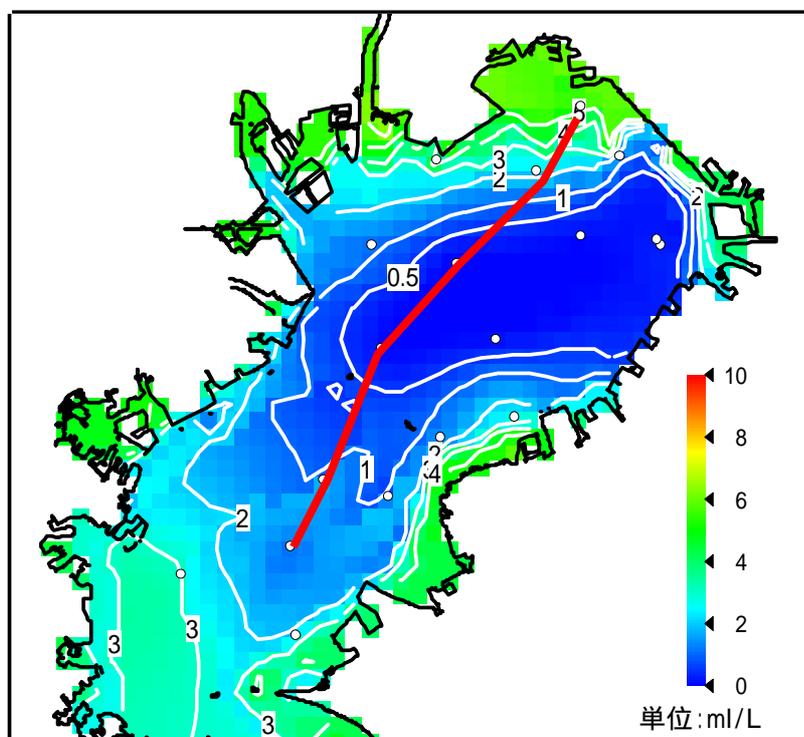


図1 底層の溶存酸素量の分布(赤線は縦断ライン)

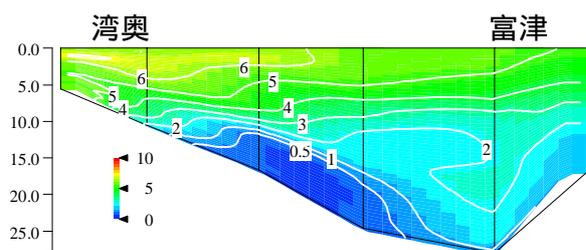


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

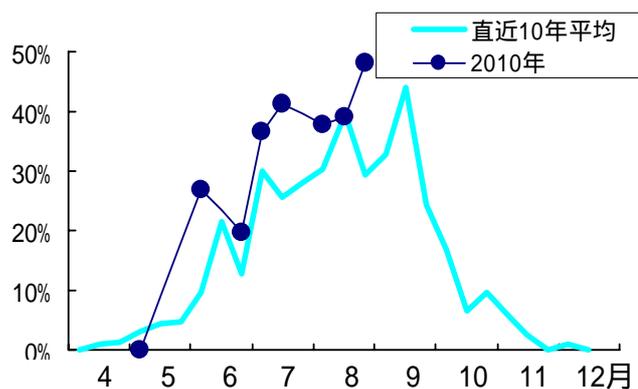


図3 貧酸素水塊の規模  
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)